

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	支援センター はーとらいふ		
○保護者評価実施期間	7年 2月 25日 ~ 7年 3月 10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	7年 2月 25日 ~ 7年 3月 5日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとり・家族の意向に合わせて学習支援やスキルupの為に支援を行っています	学校関係や保護者からの希望を受け無理をせず、スローステップでのスキルupを目指しています。	児童の取り組みを把握し、無理なく、楽しみながら取り組める支援を行う
2	集団遊びの他児との関り (トラブル解決など)	遊びの中での友達との関わり方や言葉の大切さ・トラブルの解決等児童へのアドバイスをを行い社会性を育てています	職員も一緒になり遊ぶことで、状況の把握を行い、その都度一緒に考えてアドバイスをを行い児童同士での解決に繋げていく
3	学校関係者・保護者・職員間のコミュニケーション	送迎時、1日の出来事や状態などを雑談等を踏まえて報告しつつ悩み等の相談を受け入れています。	日頃からのコミュニケーションを取り、なんでも話しやすい環境を作っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域住民との関りが少ない	事業所主催として地域住民のお招き等ができていない。	季節のイベント等を検討し、地域住民の方との交流を図りたい
2	第三者の受け入れができていない	他事業所さん等との関りができていない。イベント等への参加もできていない。	他事業所さんとの連携を取り本事業所へ訪問してもらう。他事業所さんのイベントに参加する
3	保護者同士の関りが少ない	以前は保護者交流会の開催を検討していたが、感染症等の関係で開催ができていなかった。	感染症等の状況を見ながら年に1・2回の開催を行い保護者同士の関りを深める場所を作っていく